



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月3日

上場会社名 株式会社ナカボーテック 上場取引所 東
コード番号 1787 URL <https://www.nakabohtec.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宮地 誠
問合せ先責任者（役職名） 執行役員 経理部長（氏名） 相澤 靖裕 TEL 03-5541-5805
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	1,556	△9.9	△365	—	△333	—	△235	—
2026年3月期第1四半期	1,727	3.4	△372	—	△355	—	△254	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△95.86	—
2026年3月期第1四半期	△103.51	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	10,392	8,224	79.1	3,354.37
2026年3月期	12,168	9,365	77.0	3,819.71

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 8,224百万円 2026年3月期 9,365百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	335.00	335.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	260.00	260.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	15,200	2.0	1,307	△0.4	1,347	△2.7	923	△22.2	376.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は通期での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	2,602,500株	2026年3月期	2,602,500株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	150,592株	2026年3月期	150,487株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	2,452,012株	2026年3月期1Q	2,460,348株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間においては、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の不安定化、円安の進行、エネルギー価格をはじめとする物価上昇など、先行き不透明な社会・経済情勢が続きました。このような状況のもと、当社事業における受注高は前年同期並みの3,864百万円となりました。

売上高は、その他事業におけるRC案件が好調であった前年度の反動により減少したことから、前年同期比170百万円減の1,556百万円となりました。

この結果、受注残高は期首比2,307百万円増の5,672百万円となりました。

損益面では、売上高は前年同期を下回ったものの、売上総利益率の改善等により、営業損失は365百万円（前年同期は372百万円の営業損失）となりました。また、受取利息の増加及び貸倒引当金戻入益の計上により営業外収支が改善した結果、経常損失は333百万円（前年同期は355百万円の経常損失）、四半期純損失は235百万円（前年同期は254百万円の四半期純損失）となりました。

なお、当社の売上高は第3四半期及び第4四半期会計期間に偏重する傾向にあるため、第1四半期累計期間は例年損失計上となる事業特性があります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ1,776百万円減の10,392百万円となりました。主な減少要因は売上債権の減2,530百万円、現金預金及び関係会社預け金の減175百万円であり、主な増加要因は、棚卸資産の増770百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ634百万円減の2,167百万円となりました。主な減少要因は、賞与引当金の減518百万円、流動負債その他に含まれる未払法人税等の減373百万円、同未払消費税等の減161百万円であり、主な増加要因は、流動負債その他に含まれる預り金の増248百万円、同未払金の増210百万円、及び契約負債の増162百万円であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ1,141百万円減の8,224百万円となりました。主な減少要因は、利益剰余金の減1,056百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月11日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,278,995	689,447
受取手形	59,898	21,314
電子記録債権	557,453	206,959
完成工事未収入金	3,223,989	1,166,179
売掛金及び契約資産	464,025	380,709
商品及び製品	642,729	786,321
未成工事支出金	149,172	773,386
材料貯蔵品	139,166	141,374
関係会社預け金	3,561,681	3,975,755
その他	90,722	120,150
貸倒引当金	△11,193	△4,615
流動資産合計	10,156,640	8,256,984
固定資産		
有形固定資産	750,962	807,531
無形固定資産	26,590	53,625
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,287,738	1,327,514
貸倒引当金	△53,162	△53,162
投資その他の資産合計	1,234,576	1,274,352
固定資産合計	2,012,129	2,135,509
資産合計	12,168,769	10,392,493
負債の部		
流動負債		
工事未払金	529,011	359,174
買掛金	150,142	172,172
契約負債	44,121	206,240
完成工事補償引当金	3,613	3,507
工事損失引当金	22,518	39,467
賞与引当金	700,276	181,500
その他	767,678	727,185
流動負債合計	2,217,361	1,689,248
固定負債		
退職給付引当金	522,349	415,952
その他	63,072	62,692
固定負債合計	585,421	478,644
負債合計	2,802,783	2,167,892

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	866,350	866,350
資本剰余金	873,895	873,895
利益剰余金	7,754,942	6,698,477
自己株式	△538,261	△538,266
株主資本合計	8,956,926	7,900,455
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	411,179	325,099
繰延ヘッジ損益	△2,119	△954
評価・換算差額等合計	409,060	324,145
純資産合計	9,365,986	8,224,600
負債純資産合計	12,168,769	10,392,493

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高		
完成工事高	1,367,898	1,143,477
製品等売上高	359,383	413,072
売上高合計	1,727,281	1,556,549
売上原価		
完成工事原価	1,266,039	1,052,267
製品等売上原価	199,271	234,146
売上原価合計	1,465,310	1,286,414
売上総利益		
完成工事総利益	101,859	91,209
製品等売上総利益	160,112	178,925
売上総利益合計	261,971	270,135
販売費及び一般管理費	634,194	635,423
営業損失(△)	△372,223	△365,287
営業外収益		
受取利息	7,917	14,074
受取配当金	4,997	6,985
受取賃貸料	2,253	1,846
貸倒引当金戻入益	—	6,578
その他	1,465	2,640
営業外収益合計	16,634	32,124
営業外費用		
譲渡制限付株式報酬償却	119	—
営業外費用合計	119	—
経常損失(△)	△355,708	△333,162
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純損失(△)	△355,708	△333,162
法人税、住民税及び事業税	△101,037	△98,122
法人税等合計	△101,037	△98,122
四半期純損失(△)	△254,671	△235,040

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰り延べております。

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	港湾	地中	陸上	計		
売上高	873,730	390,101	193,416	1,457,248	270,032	1,727,281
セグメント利益又は損失(△)	121,936	55,083	86,585	263,605	△1,634	261,971

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、RC事業及び国際事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	263,605
「その他」の区分の損失(△)	△1,634
全社費用(注)	△634,194
四半期損益計算書の営業損失(△)	△372,223

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	港湾	地中	陸上	計		
売上高	863,489	398,085	199,788	1,461,363	95,186	1,556,549
セグメント利益又は損失(△)	149,729	42,650	83,383	275,763	△5,628	270,135

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、RC事業及び国際事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	275,763
「その他」の区分の損失(△)	△5,628
全社費用(注)	△635,423
四半期損益計算書の営業損失(△)	△365,287

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	29,400千円	34,455千円